

★新聞に「論理的思考」は世界共通ではない」という記事があったので、紹介された本、渡邊雅子「論理的思考とは何か―(岩波新書)を図書館で借りて読んでみました。

☆「論理的思考」としてアメリカ流の序論(主張)→本論(主張の根拠・事実)→結論(主張)が、ビジネスの見本としてよく示されています。これは科学論文の書き方と似ていて、書き手の主張を強く述べるものです。

☆思考の元になる文章の書き方を習うのは「作文」です。本ではアメリカ、フランス、イラン、日本の作文の構成(流れ)を比べ、そこに各国の価値観が反映していることを示します。

☆日本の作文で多いのは感想文です。序論(対象の背景)→本論(書き手の体験)→結論(体験後の感想)の構造で、作文は、「事象を見つめ、表現する能力を養うことにより、認識力、思考力などを高める」ことに繋がるとされています。

☆同じ「論理的思考」という言葉を使っている国が違っても全く評価が異なってきます。国内の世代間でも似たようなことがあります。

3年生の作品を展示しています

5月中旬から6月中旬は、3年生の「このかたちへんしんすると」を展示しています(写真下)。表に絵を描き、それを切り抜きます。裏にその形に合った絵を描いてありますので、裏表両方を見て下さい(写真右上：くま、右下：パンダ)。



なかよしグラウンド・ゴルフ 始まる

5月3日(土)、「なかよしグラウンド・ゴルフ」の第1回目です。参加してくれる人がいるか心配でしたが、4人の児童が来てくれました。まずグラウンド・ゴルフの説明があり(写真上)、東部グラウンド・ゴルフクラブの方と一緒に班に分かれ練習をしました(写真下)。



「なかよしグラウンド・ゴルフ」は毎月第1土曜の午前9～10時(8月と雨天はお休み)、東部小学校校庭でやっています。小学生から高齢者までできますので、関心のある方は覗いてみて下さい。



東部公民館 図書館分室より

開館は火・水・木・土の14時～17時半です。ただし祝日、図書整理日は休みになります。ご利用ください。



東部地区の消防団 (第四分団)

7年度の体制は次の通りです。
よろしく願います。

分団長 吉田伸也
副分団長 小田達宏
部長 太田厚穂

一班 杉山和礼

大場康愛 金澤真和 原田 新
吉見克明 鳥居潤一 尾崎暢哉
秋野秀樹 金澤亨平 松永 怜
市川貴浩 土井清道 中野博和

二班 大場友輝

伊藤一弥 兼子昌幸 大場亮児
中本雄斗 大場雄士 竹内雅昭
田中貴大 亀井信彰 田中 実
横山敬弘 尾崎 誠 吉田風矢
大場達司 曾田絢介 渡辺飛龍
渡辺龍義 梶原昂生 片山裕規

三班 平島典尚

大場一平 村田雄斗 小嶋隼平
高橋勇貴 平島郁恵 小田有樹乃
小田脩平 磯部貴雄 石原慎也(支援)

第四分団が、愛知県操法大会に出場します

第四分団は、8月9日豊田市で行われる県操法大会に出場します。操法大会は、消防技術向上を図り、消防活動の進歩充実に寄与する目的で開催されています。

第四分団からは有志6名が出場しますが、4月19日から東部小学校校庭で早朝訓練(土日、5時半～7時半)をしています。5月17日には始末式がありました(写真)。早朝訓練と同時に炊き出し訓練も行っていますので、よろしければ見学兼食事に来て下さい。



白いヘルメットが出場者



西浦平田町総代からの激励

歩け歩け大会の報告

5月11日(日)に「歩け歩け大会」を実施しました。2週間前からその日の天気予報を見てみると、雨マークが付いたり消えたりしていましたが、当日は青空で逆に暑さが心配になりました。

参加者は、子ども29名、大人24名です。9時40分に公民館を出発し、とよおか湖公園で休憩をとり、さがらの森をめざしました。さがらの森では、まず木々に隠された「宝さがし」をしました。景品を受け取り、昼食です。その後、マシュマロ焼き(写真右)、縄跳び(写真左)などで楽しく過ごし帰路につきました。

